

WEEKLY BULLETIN



ロータリーは世界をつなぐ

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会 長／曾根田 充
 - 副会長／長嶋 明彦
 - 幹 事／西野 元
 - 副会長／望月 徹
 - 副幹事／依田 邦彦
- 例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
 例会場：静岡グランドホテル中島屋
 事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2019-2020年度RI会長 マーク・マローニー 「Rotary Connects the World／ロータリーは世界をつなぐ」

令和2年1月20日(月)

No.1368
第1440回 例会

ホームページ
アクセス数
2020.1.20
36793

ゲ
ス
ト

Y's Shoeshine
代表

卓話者 杉村 祐太 様

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ●ソングリーダー：安藤 寿弥 会員

曾根田 充 会長の時間



今日は、大寒ということで1年で最も寒いとされる時期だそうですが、日中は本当に暖かい穏やかな一日でした。温暖化の影響かななんて思ったりしました。

先週の14.15.16の三日間、私、長嶋、西野、依田会員の4人が代表して、台湾中和ロータリークラブの例会に出席させていただき、姉妹提携の継続を無事にやりました。中和ロータリークラブは会員数39名男性会員だけだそうですが、会員手帳を見て頂くとわかるように奥様も紹介されており、一緒に参加される機会が多いそうです。継続式にも奥様方が大勢参加されました。ここ数年、中和ロータリークラブも若いメンバーの拡大を積極的に行っているそうです。7.8回訪問させてもらってますが、確かに若返りは感じました。中和ロータリークラブ様とのお付き合いの歴史をみてみますと、1990年5月18日友好締結を行いお付き合いが始まり、今年で30年目となります。両ロータリークラブがお互いに行き来し交流を深め、姉妹提携が続いてきた中和ロータリークラブとの関係は、大事にしていきたいと思えます。

2021年は台湾の地で世界大会があり、2023年には創立40周年だそうです。静岡中央ロータリークラブから大勢の会員が参加してくれること期待しておりますとのことでした。最後に中和ロータリークラブの歓待ぶりには改めて驚かされました。到着から帰国まで送迎の面倒を見てもらい、3度の大会会凄かったです。一度台湾中和ロータリーに訪問されてみてはいかがでしょうか。

■ 幹事報告 西野 元 幹事

- ・1/27 CF半期を振り返って(くじ引き席)
- ・2/3 理事会
- ・2/10 休例会
- ・2/24 休例会
- ・第19回米山功労クラブ表彰

1月の誕生日 南條会員、伊藤会員、川島会員、田島会員
岡村会員、吉川会員、井尻会員、小澤会員

1月の結婚記念日 井尻会員、南條会員、柳瀬会員、
花森会員、寺尾会員

安藤会員 スマイルマンデーします。
岡崎会員 スマイルマンデーします。
岡村会員 結婚祝いのお花ありがとうございました。

■ スマイル報告 岡崎 秀威 会員

■ 会員からのスマイル 総額/27,000円

曾根田会員、長嶋会員、西野会員、依田会員
..... 中和ロータリーとの継続調印式に出席し、無事締結して参りました!

吉川会員 1.誕生日のお祝いを有難うございました。
2.静岡市のグランシップにて「静岡の魅力フォトコンテスト」をやっています。私のモノクロ写真もさきやかに入賞しています。2月2日まで開催されていますので、是非ご来場下さい。

南條会員 結婚記念日のお花有難うございました。結婚した年に静岡学園サッカー部が初の全国優勝をし、井田監督が結婚式に出席してくれて、まだ若かったです! それから25年が経ちました。

川島会員 誕生日のお祝い有難うございます。
井尻会員 誕生日のお祝いありがとうございます。
結婚記念日のお花ありがとうございました。
誕生日月なのでスマイルします。

～ 靴を磨く ～



今年30歳になりますが、卓話というものは初めてです。Y's Shoeshine(イズ シューシャイン)という靴磨き店をやっております。今年の1月に伝馬町伝馬ビルに移転しました。

1990年3月、平成元年生まれです。大学を出て6年弱、サラリーマン時代は現場監督をしていました。独立してすぐに靴磨き店をオープンしましたが、靴磨きの活動は、6～7年くらい静岡市内でやっております。洋服屋さんの傍でイベントをやったり、路上で靴を磨く活動をしていました。

お店を構える前に、「第1回靴磨き日本大会」というものに出て、3位になりました。それを皮切りにお店をオープンしました。そして昨年、イギリスで開かれた「第3回靴磨き世界大会」で優勝することができました。第1回目の優勝が日本人ということで、ものすごいプレッシャーでした。

現世界チャンピオンということで、色々なイベントに呼んでいただいたり、次回の日本大会の審査員として呼ばれていたりします。

皆様が「靴を磨く」ということのイメージは、おそらく立ったまま、座ったままで、靴を磨くということかと思いますが、私の磨き方は少し違います。対面式のバーカウンターみたいな物がありまして、履いている場合は靴を脱いでいただき、それをお預かりして、お客様とお話ししながら、磨く過程を見ていただくという形です。「この靴にはどんなストーリーがあるのか」「どんな思い入れがあるのか」ということをお伺いしながら、磨いていきます。

父は私が高校1年の時に他界してしまいましたが、父の言葉で「男は靴と時計はいい物をしなさい」という教えがありました。最初は「お金をかけなさい」という意味かと思っていましたが、そうではなくて、「靴を磨いて大事にしなさい」という、靴を磨いて良い物にしていくという意味だと今は理解しています。

私が今履いている靴ですが、正確な年代はわかりませんが、50年～70年前の靴です。単に靴を持っているだけでは風化したり、紐が切れたりしますが、しっかり手入れをして磨いていけば、まだまだ使えるということです。

大衆靴から高級靴まで色々な靴が持ち込まれます。私は差別はしておりません。「どんな靴を持っていたとしても、それを綺麗にして一流のものにご自身で育ててください」とお伝えさせて頂いております。

皆様の背中を見る新社会人、30代の世代に伝えていって頂きたいと考えております。靴磨きを通して世代間の交流を考えていて「カッコイイ大人」を皆様から若い世代に伝えていって、静岡にカッコイイ人が溢れる町にしていきたいと思っています。



実際に磨いていただいた久保田会員の靴

委員会報告

今回はありませんでした。

出席報告

森川 委員長

次週報告いたします。